

ライブラリーニュース【4月号】

ご入学・ご進級おめでとうございます。新しい生活に慣れましたでしょうか？
図書室は、図書・雑誌・インターネットなどがあり、利用方法もさまざまです。授業・進路のための資料もそろっています。図書室を大いに利用して、有意義な学校生活を送ってくださいね。
さて、今月は芥川龍之介についてご紹介したいと思います。



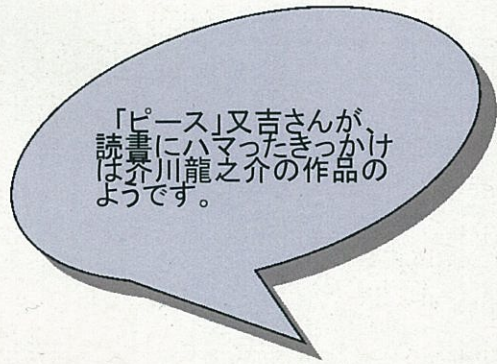
あくとがわ りゅうのすけ
☆ 芥川龍之介 ☆(1892年～1927年)
＜主な作品＞羅生門・蜘蛛の糸・杜子春・トロツコ・蜜柑

東京大学在学中に、「羅生門」を発表。華麗に文壇デビューしたものの、生きる意味が分からず、「将来に対するぼんやりとした不安」を抱え、自死。
後に、友人たちが芥川の業績を記念し、「芥川賞」を創設した。

芥川が24歳の時、後の妻となる塚本文(ふみ)にラブレターを書きます。とても素敵なもので、ぜひ、皆さんも読んでみてください。

文(ふみ)ちゃん。
(略)
文ちゃんを貰いたいという事を、僕が兄さんに話してから何年になるでしょう。
(こんなことを文ちゃんにあげる手紙に書いていいものかどうか知りません)
貰いたい理由はたった一つあるきりです。
そうしてその理由は、僕は文ちゃんが好きだということです。
もちろん昔から好きでした。今でも好きです。その他に何も理由はありません。
(略)
僕のやっている商売は、今の日本で一番金にならない商売です。
そのうえ僕自身もろくに金はありません。
ですから、生活の程度から言えば、いつまでたっても知れたものです。
それから僕は身体も頭もあまり上等に出来上がっていません。
(頭の方はそれでもまだ少しは自信があります。)
うちには父、母、叔母と、年寄りが三人います。それでよければ来てください。
文ちゃん自身の口から、かざり気のない返事を聞きたいと思っています。
繰り返して書きますが、理由は一つしかありません。
僕は文ちゃんが好きです。それでよければ来て下さい。
(略)

芥川龍之介が書いたラブレター



【恋する文豪(青山友幸監修／東京書籍)】



芥川も太宰も、恋をしたから文学できた。文豪たち10人の恋バナがオムニバスコミックに！文学入門にもオススメ。

【蜘蛛の糸・杜子春(新潮文庫)】



地獄に落ちた男が、やっとのことでつかんだ一条の救いの糸。ところが自分だけが助かりたいというエゴイズムのため、再び地獄に落ちる。―「蜘蛛の糸」

【羅生門・鼻(新潮文庫)】



ワルに生きるか、飢え死にするか、にきび面の若者は考えた。天災や飢饉の中、荒れ果てた羅生門に運び込まれた死人。その死人の髪の毛を一本一本抜いている老婆を目撃した男が生き延びるために選んだ道とは…。―「羅生門」

芥川は短編小説を多く書き、数々の傑作を残しています。皆さんも一度手に取ってみてください。

笠岡商業高校 2013年4月24日発行

新着図書一覧



00 総記	爆笑！母ちゃんからのおバカメール	鉄人社編
40 自然科学	いつやるか？今でしょ！今すぐできる45の自分改造術！	林修
20 歴史	新選組一番組長 沖田総司の生涯	菊地明
	世界しあわせ紀行	ワイナー・エリック
30 社会科学	値段から世界が見える！―日本よりこんなに安い国、高い国	柳沢有紀夫
	働く女子の夢 26人の働き方、夢、なりたい自分	日本ドリームプロジェクト
	差別と歴史 被差別部落の歴史	住友健次
	経済学に何ができるのか 文明社会の制度的枠組み	猪木武徳
40 自然科学	天才科学者のひらめき36	リチャード・ゴーガン
50 技術・工学	星のかけらを採りにいく	矢野創
60 産業	女性だけの便利屋繁盛記―心の隙間を埋める女たち	安倍真紀
70 芸術・スポーツ	僕は自分が見たことしか信じない	内田篤人
	あやつられ文楽鑑賞	三浦しをん
80 言語	月(ゆえ)とにほんご―中国嫁日本語学校日記	アスキー・メディアワークス
90 文学	あなたが生まれた日 一家族の愛が温かな10の感動ストーリー	リンダブックス編集部
	正義のセ	阿川佐和子
	始祖鳥記	飯嶋和一
	マタニティ・グレイ	石田衣良
	僕らの仕事は応援団。	我武者羅応援団
	ローカル線で行こう！	真保裕一
	蜂蜜秘密	小路幸也
	ドンナビアンカ	菅田哲也
	つむじダブル	小路 幸也ほか
	恋する空港―あぼやん(2)	新野剛志
	猫弁と指輪物語	大山淳子

リテイク・シックスティーン
墓頭(ボズ)
輝天炎上
すれ違う背中を
閃光スクランブル
ウエストウイング
ヘリオット先生と動物たちの8つの物語
桜ほうさら

豊島ミホ
真藤順丈
海堂尊
乃南アサ
加藤シゲアキ
津村 記久子
ジェームズ・ヘリオット
宮部みゆき



【NEWS・加藤シゲアキの小説第2弾】
夜7時、渋谷のスクランブル交差点。女性アイドルとパパラッチ―心に傷を負った者同士が、本当の居場所を求め、踏み出す一歩から始まる愛と再生の物語。



ふたりのつむじ。ふたりのひみつ。本邦初、人気作家ふたりの話題の合作。小路幸也が兄の視点、宮下奈都が妹の視点で交互に描き、兄妹それぞれの想いが胸に響く。心が温かくなる、ある家族の「ひみつ」の物語。



何が向いてるの？これからどうしたいの？分からなくなったら、とりあえず読んでほしい。働きだした女子が、もっとキラキラ魅力的な女子になるためのヒントが、夢の中に詰まっています。



本書のタイトルでもある名文句が東進ハイスクールのCMで一躍有名になった、いま一番旬なカリスマ予備校講師・林修先生の初の著書。参考書ではなく、受験にも仕事にも使える人生のアドバイスがつまった自己啓発本。